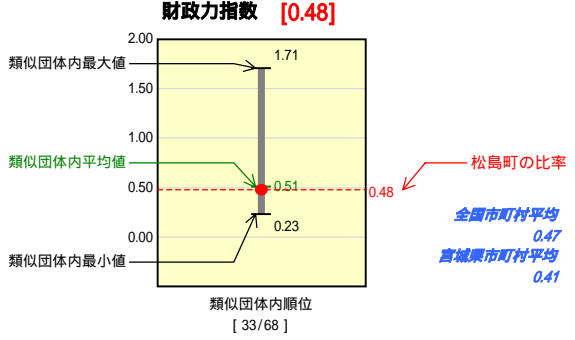


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

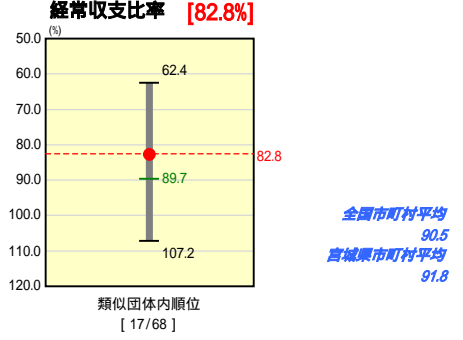
宮城県 松島町

人口	16,542 人(H17.3.31現在)
面積	54.04 km ²
歳入総額	5,760,459 千円
歳出総額	5,581,802 千円
実質収支	159,144 千円

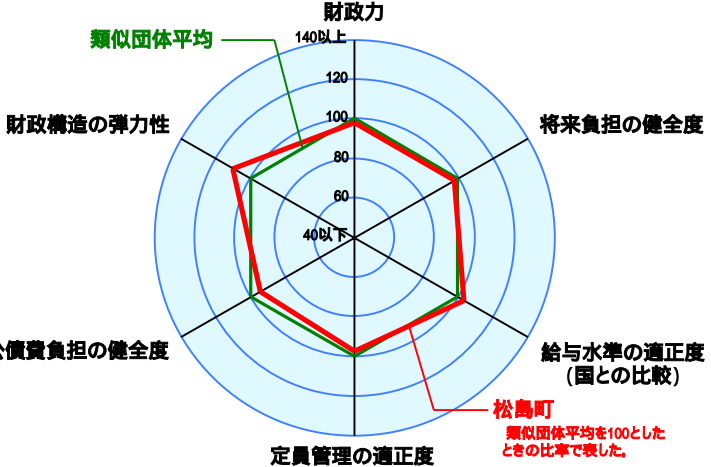
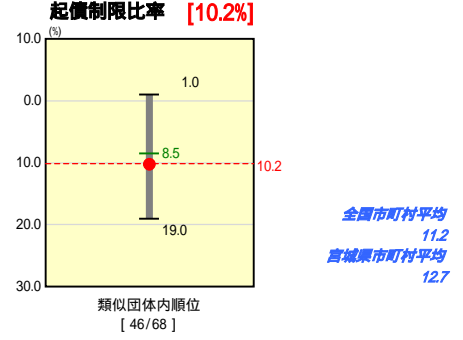
財政力



財政構造の弾力性



公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析概

財政力指数

- 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(26.4%(平成18年1月現在))に加え、長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから0.48と類似団体平均を下回っているが、税の徴収強化(3年間で4.5%の向上)等による増収増加等により、歳入の確保に努める。また、歳入の徹底的な見直しを継続し、長期総合計画に沿った施策の重点化の両立に努め、「任んで良かったといえるまちづくり」、「住民と行政が一体となったまちづくり」を展開しつつ、行政の効率化を図ることにより財政の健全化に努める。

経常収支比率

- すべての事務事業の優先度を厳しく点検し、経常経費削減を図っている事により、82.8%と類似団体平均を下回っている。今後も事務の効率化、指定管理者制度等の活用により行政の効率化に努める。

起債制限比率

- 長期総合計画の第2次基本計画に則り、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、類似団体平均を上回る10.2%を水準である8.5%に近づけるよう努める。

人口1人当たり地方債現在高

- 現在のところ類似団体平均を上回っているが、今後、平成18～19年度に重点施策事業を計画しており、新規の地方債発行額(63.3百万円)が見込まれることから、他事業における地方債発行を抑制し、類似団体平均に近づけるよう努める。

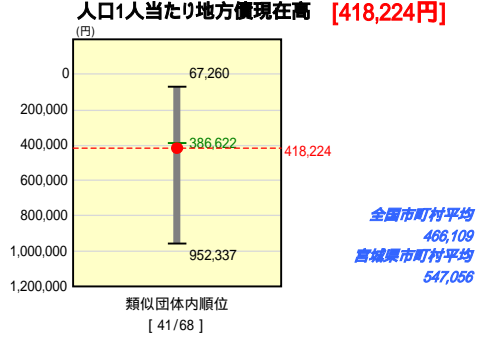
ラスパイレス指数

- 類似団体平均は下回っているが、現行の年功的な要素が強い給料表の構造を平成18年度から見直し(8級制から6級制)、職務、職責に応じた構造への転換を図り、引き続き給与の適正化に努める。

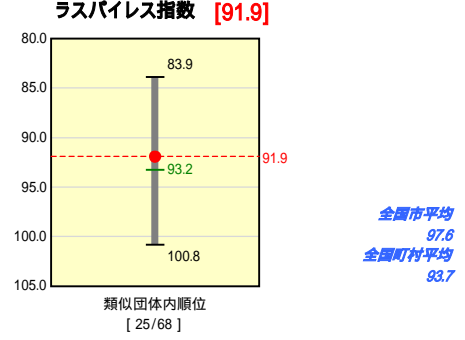
人口1,000人当たり職員数

- 住民サービスを低下させる事なく、指定管理者制度等アウトソーシングの活用を図るとともに、内部管理事務の抜本的見直しを推進し、より適切な定員管理に努める。

将来負担の健全度



給与水準の適正度(国との比較)



定員管理の適正度

